



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 東大

上場会社名 ニッタ株式会社

コード番号 5186 URL <http://www.nitta.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 國枝信孝

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループSCM (氏名) 小林武史

TEL 06-6563-1211

四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	40,991	8.3	1,557	45.5	4,653	11.8	3,821	△0.6
23年3月期第3四半期	37,852	38.0	1,070	—	4,163	1,211.8	3,842	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 2,808百万円 (26.2%) 23年3月期第3四半期 2,225百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	130.59	—
23年3月期第3四半期	128.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	73,340	54,587	73.5	1,841.04
23年3月期	71,613	52,633	72.6	1,775.73

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 53,873百万円 23年3月期 51,962百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	16.00	26.00
24年3月期	—	13.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,500	3.7	1,800	40.3	5,600	3.2	4,500	△4.4	153.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	30,272,503 株	23年3月期	30,272,503 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,010,193 株	23年3月期	1,009,996 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	29,262,413 株	23年3月期3Q	29,940,242 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響による停滞から緩やかな回復傾向がみられるものの、急激な円高の進行による輸出の減速等懸念すべき課題が多いなかで推移しました。海外においても欧州の金融財政問題、米国の景気低迷や新興国のインフレ抑制策による世界経済の減速懸念など景気の先行きに不透明感が強まりました。

当社グループの主要需要業界におきましては、自動車、半導体業界で震災の被害により需要の減少がみられましたが、一方で建設機械、工作機械業界等では、中国をはじめとしたアジアの好調な需要に支えられ堅調に推移しました。

このような環境下、当第3四半期累計期間の連結売上高は、409億9千1百万円と前年同期に比べ31億3千8百万円増(8.3%増)となりました。損益面でも、増収を主因に営業利益は15億5千7百万円となり、前年同期比4億8千7百万円増(45.5%増)となりました。また持分法適用会社の業績も概ね堅調に推移し、経常利益は、46億5千3百万円と前年同期比4億9千万円増(11.8%増)となりました。四半期純利益は、税制変更に伴う繰延税金資産の取り崩しの影響もあり38億2千1百万円となり前年同期比2千1百万円の減少(0.6%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前期末と比較し17億2千6百万円増加し、733億4千万円となりました。流動資産は、現金及び預金等の増加を主要因に前期末と比較し、16億5千4百万円増加の344億1千2百万円となりました。固定資産は、前期末と比較し7千2百万円増加し、389億2千7百万円となりました。

負債合計は、前期末と比較し2億2千6百万円減少し、187億5千2百万円となりました。賞与引当金や長期借入金の減少が主な要因であります。

純資産合計は、前期末と比較し19億5千3百万円増加し545億8千7百万円となりました。四半期純利益38億2千1百万円による利益剰余金の増加が主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想については、①急激な円高に伴う持分法投資利益の減少②税制改正に伴う繰延税金資産の取り崩しの影響などを勘案し、平成23年10月31日公表の業績予想を以下のとおり修正しております。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	53,500	1,800	5,800	5,200	177.70
今回発表予想(B)	53,500	1,800	5,600	4,500	153.78
増減額(B-A)	-	-	△ 200	△ 700	-
増減率(%)	-	-	△ 3.4	△ 13.5	-
(ご参考)前期実績	51,593	1,282	5,426	4,706	157.99

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,680	10,827
受取手形及び売掛金	16,479	17,157
たな卸資産	3,797	4,204
繰延税金資産	418	258
その他	3,464	2,006
貸倒引当金	△82	△42
流動資産合計	32,758	34,412
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,044	10,522
機械装置及び運搬具(純額)	1,819	2,031
工具、器具及び備品(純額)	419	390
土地	2,256	2,243
建設仮勘定	97	250
その他(純額)	220	210
有形固定資産合計	15,857	15,649
無形固定資産		
投資その他の資産	901	777
投資有価証券	19,536	20,061
長期貸付金	176	189
繰延税金資産	1,509	1,461
その他	959	848
貸倒引当金	△86	△59
投資その他の資産合計	22,095	22,500
固定資産合計	38,855	38,927
資産合計	71,613	73,340
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,081	10,944
短期借入金	739	799
未払法人税等	227	241
賞与引当金	687	392
その他	1,661	1,810
流動負債合計	14,397	14,187
固定負債		
長期借入金	275	136
退職給付引当金	2,832	2,940
役員退職慰労引当金	249	256
負ののれん	54	27
その他	1,171	1,204
固定負債合計	4,582	4,565
負債合計	18,979	18,752

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,060	8,060
資本剰余金	7,608	7,608
利益剰余金	42,198	45,171
自己株式	△1,495	△1,496
株主資本合計	56,371	59,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	141	104
為替換算調整勘定	△4,550	△5,575
その他の包括利益累計額合計	△4,409	△5,471
少数株主持分	671	714
純資産合計	52,633	54,587
負債純資産合計	71,613	73,340

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	37,852	40,991
売上原価	28,544	30,899
売上総利益	9,308	10,092
販売費及び一般管理費	8,237	8,534
営業利益	1,070	1,557
営業外収益		
受取利息	14	20
受取配当金	48	55
業務受託料	340	280
持分法による投資利益	3,276	3,066
その他	85	123
営業外収益合計	3,765	3,545
営業外費用		
支払利息	36	29
業務受託費用	359	277
為替差損	258	107
その他	17	35
営業外費用合計	672	449
経常利益	4,163	4,653
特別利益		
固定資産売却益	12	2
造林補助金	21	33
段階取得に係る差益	47	—
その他	8	—
特別利益合計	90	36
特別損失		
固定資産除却損	—	53
造林圧縮損	21	33
投資有価証券評価損	13	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	35	—
その他	26	0
特別損失合計	96	88
税金等調整前四半期純利益	4,157	4,602
法人税、住民税及び事業税	247	448
法人税等調整額	△18	248
法人税等合計	229	696
少数株主損益調整前四半期純利益	3,928	3,905
少数株主利益	85	83
四半期純利益	3,842	3,821

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,928	3,905
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△75	△20
為替換算調整勘定	△488	△281
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,138	△795
その他の包括利益合計	△1,702	△1,096
四半期包括利益	2,225	2,808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,163	2,759
少数株主に係る四半期包括利益	62	48

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。